

全教栃木 教育新聞

限りない可能性を秘めて、子どもは学校に通って来る

発行 全栃木教職員組合

〒321-0138 宇都宮市兵庫塚3丁目10-30

TEL 028-653-0353 FAX 028-653-1579

URL <http://tcgzenkyo.work> E-mail info@tcgzenkyo.work

今年の人事院勧告は、3.62%、15,014円の賃上げ！ 民間企業との比較規模を50人から、100人に引上げ

報道等ですすでにご存じのことと思いますが、人事院勧告は8月7日に出されました。私たち教員は都道府県等の人事委員会勧告を待たなければなりません、下の表は人事院勧告を受けて、全国人事委員会連合会（全人連）が作成した教員給料表を参考にして、作成したものです。昨年までは若年層中心の賃上げでしたが、上にも書いたとおり、比較企業規模を引き上げたことにより、全世代の賃上げとなっています。とはいえ、物価上昇に見合った賃上げ額といえるものではありません。

県立1級（助教諭・講師等）				
年齢	号給	現行	勧告額	引上げ額
23歳	25	247,000	260,100	13,100
25歳	33	256,400	269,000	12,600
30歳	53	276,900	288,200	11,300
35歳	73	292,200	302,700	10,500
40歳	93	306,100	315,900	9,800
45歳	113	320,400	329,800	9,400
50歳	133	328,200	337,300	9,100
55歳	153	333,200	342,300	9,100

県立2級（教諭・養護教諭・栄養教諭）				
年齢	号給	現行	勧告額	引上げ額
23歳	5	252,000	265,400	13,400
25歳	13	262,100	275,000	12,900
30歳	33	301,100	313,400	12,300
35歳	53	335,400	347,400	12,000
40歳	73	365,600	377,300	11,700
45歳	93	392,400	403,900	11,500
50歳	113	411,600	423,100	11,500
55歳	133	419,600	430,200	10,600
※最高号給	145	421,800	433,200	11,400

小中学校1級（助教諭・講師等）				
年齢	号給	現行	勧告額	引上げ額
23歳	25	247,000	260,100	13,100
25歳	33	256,300	268,900	12,600
30歳	53	276,300	287,600	11,300
35歳	73	290,400	300,900	10,500
40歳	93	301,600	311,200	9,600
45歳	113	308,500	317,600	9,100
※最高号給	125	311,500	320,600	9,100

小中学校2級（教諭・養護教諭・栄養教諭）				
年齢	号給	現行	勧告額	引上げ額
23歳	17	252,000	265,400	13,400
25歳	25	262,100	275,000	12,900
30歳	45	301,100	313,400	12,300
35歳	65	335,400	347,400	12,000
40歳	85	363,500	375,200	11,700
45歳	105	384,100	395,300	11,200
50歳	125	400,000	411,200	11,200
55歳	145	407,800	418,900	11,100
※最高号給	157	410,800	421,900	11,100

私たちは全教・公務労組連絡会などを通じて、署名活動などに取り組みました。賃上げはこうした取り組みの反映です。私たちの組織を大きくしていくことが、さらなる賃上げや労働条件改善につながっていきます。（12月の「差額支給」は引上げ額×11以上の額になります！）

「教育の正常化」を求めている栃教協・栃管協 「統一教会」がつくった国際勝共連合も「教育正常化」

みなさんにはおなじみの「教育の正常化」。これは栃教協・栃管協が結成以来掲げているスローガンです。なお、このスローガンが何を意味し、どの程度「正常化」されたかの言及は見当たりません。

主な政策テーマ

- ①憲法改正
- ②安全保障体制の確立
- ③教育正常化
- ④文化共産主義の浸透を阻止

主な活動内容

- 出版・情報発信：機関紙「思想新聞」月2回、機関誌「世界思想」月1回
公式ウェブサイト、YouTube公式チャンネル等を通じた情報発信
- 主要駅前等での街頭演説
- 学習会・セミナー
- 国会議員・地方議員・各界有識者に対する政策提言

このスローガンを掲げている団体に国際勝共連合があります。『朝日新聞』は「国際勝共連合は教団（統一教会のこと）創始者の文鮮明氏が提唱し、1968年に創設された政治団体だ」としています。

ということは「教育の正常化」は、「統一教会」のスローガンといっても過言ではないと思います（左が「国際勝共連合」の活動テーマ http://www.ifvoc.org/about_us/）。

そこで、栃教協に加入しているみなさんに問いたいのです。みなさんは「統一教会」：国際勝共連合も掲げる「教育の正常化」を今後も賛同していきますか。

教え子を再び戦場に送るな！

絵は『かわいそうなぞう』の挿入画。空には爆撃機が飛んでいます。

『かわいそうなぞう』再考

知らない人はいない『かわいそうなぞう』。戦争によって、動物も犠牲になった反戦の話とされていますが、この絵本にはいくつかの誤りがあるので、まずはそれを指摘します。

一つ目の誤りは、象などを死なせた1943年、本土への本格的な空襲は行われていませんでした。1944年サイパン島がアメリカ軍に占領されてから、本土への空襲が行われるようになりました。

もう一つは、飼育員が大声で「戦争をやめろ」と叫んだということです。当時、こんなことを大声で言おうものなら、前号で紹介した治安維持法ですぐに捕まったでしょう。『かわいそうなぞう』が教科書に掲載された際は、この場面は「心の中で叫びました」と改められています。

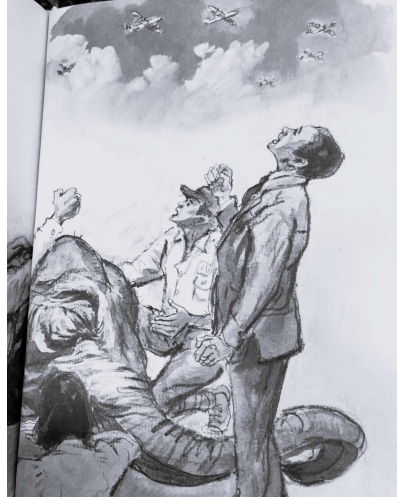
また、素朴な疑問もあります。動物園が空襲に遭い、檻が壊されたら動物が逃げってしまうというくだりです。檻が壊れるほどの攻撃があったら、動物も傷つき、逃げ出せるのか？ということです。

動物たちを「処分」する命令を出したのは、当時の東京都長官の大達茂雄氏。東京都長官の前はシンガポール市長。その後は内務大臣になり、戦後はA級戦犯で巣鴨拘置所に拘留。不起訴となったが公職追放。追放後は衆議院となり、文部大臣就任！

動物たちの戒名は「時局捨身動物」

命を奪われた動物たちには戒名がつけられました。「時局捨身動物」。「捨身という言葉が「特攻」を想起させます。

動物たちが亡くなったことを知った子どもたちから、たくさんの手紙が動物園に届けられます。その内容は、動物たちの死を悼み、戦争を批判する内容だったのでしょうか。



、そんな内容ではなく、「私たちが動物たちのかたきを討つ」という手紙でした。子どもたちの戦意高揚のために、動物たちはその命を奪われたのです。

戦争には謀略がつきものです。満州事変も謀略でした。このような謀略にだまされることなく、事実を確かめることは、いつの時代にも求められています。

この話は、自由の森学園の鬼沢真之先生の実践記録（ビデオ）を元にしています。

「私が教職員組合員である理由」...

Yahooの配信ニュースで、前屋毅氏が「私が教職員組合員である理由」という記事を、3回にわたって連載しました。私たち全教や日教組の組合員だと、時にはこんなことを考えたりします。組織率も低下し続けていたりするので…。

この記事に、以下のような文章があったので、引用します。

教科書で授業をやっていくための指導書を、教員は与えられています。そこには板書の仕方とか、この部分でこんなことを言うとかの指示が赤い文字で書かれていたりもします。指導書どおりにやれば、誰でも教員ができてしまいます。そんな授業をしているので、子どもたちが理解しているかを意識しない教員も増えています [中略]

教科書にあることを教員も自分なりに考えて話し、そのうえで『あなたは、どう考えますか』と子どもたちに問い返ししながら学びを深めていく、そういう授業が求められているはずです。そういう授業をするためには教員にも知識が必要で、それには学校外でも人脈を広げて学ぶことが大事です。それができるのが、組合の大きな利点だともいいます。

【私が教職員組合員である理由③】「繰越金は返還しろ」と言う組合員もいるなかで、組合の存在意義とは？ この記事のURLは右。

教え子を再び戦場に送るな！